



H29.5.16 認知症サポーター養成講座

加茂公民館で認知症サポーター養成講座を行いました。



(講師：稲山病院 リハビリテーション 川村 健)

地域の方々に多数お集まりいただき、認知症についての理解と接し方などを学んでいただきました。

[カリキュラム]

1. 認知症とはどういうものか
2. 認知症の症状
3. 認知症の診断と治療
4. 認知症の予防についての考え方
5. 行動と心理症状とその支援
6. 認知症の人と接するときの心構え
7. 認知症介護をしている人の気持ちを理解する

●認知症サポーターとは

認知症の人との接し方①

■ 自尊心を傷つけない
間違った行動・意味不明な行動をしても 叱らない・否定しない

疎ましい対応の仕方や苛責な目で見たり、無視をしたりせず、まずは「いいよ、大丈夫だよ」とゆったりと接する

家族を楽に、そして力の発揮

■ 上手な介護のための12か条

第1条 「知は力なり、よく知らう」	第7条 「仲間をみつけて、心軽く」
第2条 「割り切り上手は、介護上手」	第8条 「ほっと一息、息は軽く」
第3条 「清夜も楽しむ」	第9条 「借りる事は、多いほど楽」
第4条 「遠慮にこだわらないで現在を認めよう」	第10条 「ベースは合わせるもの」
第5条 「臭いはいは、臭け」	第11条 「相手の立場でものを考えよう」
第6条 「器より器づるが勝ち」	第12条 「自分の健康管理にも気を付けて」

山口キツネ・ハット模倣テスト(YFPIT)

人の記憶の仕組み

- 大脳皮質情報
- 間脳の記憶情報
- 無意識な情報

認知症が進行
(覚えていたことも忘れる)
「記憶のつぼ」の中に入れて覚えていた昔の記憶も、大事な情報も消えてしまいきます。

近所の顔見知りの人に出会ったのに名前が思い出せない

この人の名前なんて言ったかしら？

